

心理・健康ゼミナールⅠ

2単位 (必修) 3年 (前期)
中村 久子・教授 / 人間文化学科

【授業目的】 スポーツやダンスを身体文化としてとらえ、それらが生まれた背景を知ることが目的とする。

【授業概要】 文献を調査したり、フィールド・ワークを通して民俗スポーツや民俗舞踊がどのように行われているかを知り、それらが生まれてきた背景を探る。

【キーワード】 スポーツ, ダンス, フィールド・ワーク

【到達目標】 民俗スポーツや民俗舞踊の実態を知り、それらを生み出した背景を理解する。

【授業計画】

1. ガイダンス
2. 民俗スポーツを理解するⅠ
3. 民俗スポーツを理解するⅡ
4. 民俗スポーツを理解するⅢ
5. 民俗舞踊を理解するⅠ
6. 民俗舞踊を理解するⅡ
7. 民俗舞踊を理解するⅢ
8. フィールド・ワークを通して民俗スポーツを知るⅠ
9. フィールド・ワークを通して民俗スポーツを知るⅡ
10. フィールド・ワークを通して民俗スポーツを知るⅢ
11. フィールド・ワークを通して民俗舞踊を知るⅠ
12. フィールド・ワークを通して民俗舞踊を知るⅡ
13. フィールド・ワークを通して民俗舞踊を知るⅢ
14. フィールド・ワークの結果を発表する
15. まとめ

【成績評価】 レポート 50%, 授業に対する取り組み 20%, 成果の発表 30%

【再試験】 なし

【参考書】 随時, 資料を配付する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220175>

【連絡先】

⇒ 中村 (3120, 088-656-7209, nakamura@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL